

まの話題

巧みな技術のさらなる向上を願う ～法華三郎打初式～

1月5日、法華三郎打初式を兼ね、「打初式」が行われ、一年間の安全と技術向上を願う儀式で、毎年開催されています。この鍛錬所で鍛造のようすを見ることができるとは、この日だけということもあって、打初式に訪れた皆さんは、食いつけるように見入っていました。



刀のもとになる玉鋼を熱し、鍛錬の準備。

友達と競い合いました ～岩出山歴史観光かるた大会(西大崎地区)～

1月7日、西大崎地区で「岩出山歴史観光かるた大会」が行われました。岩出山西大崎地区では、昔ながらの遊びを通して、子どもたちに郷土の歴史や文化を学ぶ場を作ろうと、今年からかるた大会を始めました。参加した西大崎小学校の児童15人は、かるたを取り合いながら、友達同士で楽しんでいました。



早く取ったのはどっちかな?

勇ましい姿で1年の無事を祈願 ～田尻どんと祭裸参り～

1月14日、田尻総合体育館グラウンドで「田尻どんと祭」が開催されました。どんと祭では、さらし姿の裸参りに参加した皆さんは、凍えるような寒さの中、勇ましい姿で1年の無病息災、家内安全、商売繁盛を祈願しました。



子どもたちも、厳しい寒さの中で気合を入れて行進しました。

大人への第1歩を踏み出しました ～平成22年成人式～

1月10日、昨年の夏に成人式を終えた鳴子温泉地域を除く市内各地域で「平成22年成人式」が開催されました。今年度、市内で20歳を迎える人は、1295人(昨年9月1日現在で、男653人、女642人)。式に参加した新成人の皆さんは、久しぶりの友人との再会を喜び、写真の撮るなど、一生に一度の思い出を作りました。



代表として誓いの言葉を述べる中野大輔さんと伊藤晴恵さん。

貴重な声をまちづくりに生かすため ～みやぎの現場訪問事業～

1月15日、「みやぎの現場訪問事業」が開催され、大崎地方で先進的な取り組みや活動を行っている企業や公共施設などを、村井知事が訪問しました。これは、村井知事が県民から直接意見を聞き、県政に生かすために行われているもので、三本木の子育て支援総合施設「ひまわり園」などを視察しました。



ひまわり園で、子どもたちに囲まれながら意見交換をしました。

旅行会社が選んだ温泉100選で 鳴子温泉郷が19位に

平成21年12月19日発行の週刊観光経済新聞の「旅行会社が選んだ第23回にっぽんの温泉100選」で、鳴子温泉郷が19位にランキングされ、平成20年の28位から順位を9つあげる躍進を果たし、県内で最上位となりました。

これは、平成19年のプレ・デスティネーションキャンペーン(DC)、平成20年の仙台・宮城DC、昨年のポストDCと、市内各地域におけるおもてなしの意識の高まりとそれに伴う取り組みが大いに評価されたものといえます。



滝の湯(公衆浴場)外観と鳴子温泉街

鳴子の米プロジェクトが 総務大臣表彰を受賞!

地域の農業を地域で支える「鳴子の米プロジェクト」が、「平成21年度地域づくり総務大臣表彰」で、「団体表彰」を受賞しました。

地域づくり総務大臣表彰は、全国各地でそれぞれの地域をよりよくしようと頑張っている団体や個人を表彰し、地域づくりへの情熱を高め、活力ある地域を目指すために設けられました。

鳴子の米プロジェクトは、「鳴子の米を支えるネットワークの構築」や、「農業と観光を結びつけた鳴子の湯治文化の再構築」など、多くの人の力を結び合わせた農業と米作りを支える仕組みづくりが評価され、受賞しました。おめでとうございます。



稲刈り交流会に参加した皆さん

主な内容

- 10時～ 17人のリトルバレリーナによる「白鳥の湖」
- 10時30分～ 基調講演「ラムサール条約とフライウェイ・パートナーシップ」
- 11時10分～ 化女沼へのEAAFP参加書の授与と意義
- 11時40分～ 韓国昌原市のEAAFPの取り組み
- 12時～ 韓国チュナム貯水池の環境直接支払いと環境共生型農業
- 13時30分～ 「たじり田んぼの生きもの宣言」の概要と田んぼの生きもの認証(田尻地域田んぼの生きもの調査プロジェクト委員長 佐々木 陽悦氏)
- 13時50分～ 「フライング・ギースを探せ」3年間のまとめ(田尻地域専業農家 齋藤 肇氏)
- 14時10分～ 化女沼の食文化と祭り、そして田んぼの雁類調査結果(NPO法人エコバル化女沼理事長 木村 敏彦氏)
- 14時30分～ おくれ雁の歌 小金 禮子氏
- 14時50分～ 市内の小中学生、高校生による田んぼの活動報告
- 15時35分～ まとめとラムサールフェスティバル2010宣言

申し込み先

NPO法人田んぼ ☎ 39-3212 (9時～16時) ☎ 39-3212
Eメール npotambo@yahoo.co.jp ホームページ http://www.npotambo.jp/

農林振興課自然共生推進係 ☎ 23-7090
田尻総合支所産業建設課 ☎ 39-1115

◆日時 2月14日(日) 10時～16時(受け付けは9時15分)
◆会場 田尻文化センター
◆参加費 無料(昼食を希望する場合は、800円)

ラムサール条約湿地に登録されている蕪栗沼・周辺水田と化女沼。これら「地域の宝」を未来につなぐため、各団体のこれまでの取り組みを発表し、田んぼと湖沼と人との共生や、持続的に活動を続けていくための仕組み作りを考えます。また、蕪栗沼・周辺水田に続き「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP)」への参加が決定した化女沼の参加書の授与式も行われます。

生物多様性条約(COP10)記念・ラムサール・フェスティバル2010

◆日時 3月3日(水) 18時開場、18時30分開演
◆会場 鳴子公民館大ホール
◆入場料 前売券1000円、当日券1500円。中学生以下は前売券500円、当日券800円
※入場券は、2月3日(水)から鳴子公民館、川渡地区公民館、鬼首地区公民館、岩出山文化会館(スコアハウス)で販売。
☎ 鳴子公民館 ☎ 2101

第19回みちのく鳴子寄席



落語 三遊亭 歌武蔵 さんゆうていうたむさし



落語 柳家 甚語楼 やなぎやじんごろう

落語 柳家 右木楼 やなぎやうたろう
早稲田大学卒業後、平成5年、三代目柳家権太楼に入門、前座名「太」となる。平成9年、二ツ目昇進「さん光」と改名。平成15年、第二回さがみはら若手落語家選手権優勝。平成18年、真打昇進「三代目柳家甚語楼」を襲名。落語のほか、百面相や南京玉すだれなどの腕前も披露する。
平成13年、四代目月の家鏡太に入門、前座名「かがみ」となる。平成16年、二ツ目昇進「鏡太」と改名。